

# 平成22年度産学連携優良事例把握調査委託事業

<二次調査報告書>



平成23年3月10日

## 目 次

### ①農林水産・食品産業分野の研究機関と異分野の研究機関との連携に繋がった事例

「超高品質イチゴ」を世界の消費者に運ぶための技術開発チームを立ち上げ 宇都宮大学.....	1
機能性食品の効果把握のため分野を超えた連携を達成 エコサンテ物産.....	3
研究成果を共有し、次のステップの研究計画を立案 大阪市立大学.....	4
異分野の技術を食品加工に応用 熊本大学.....	5
出展された基礎技術を現場課題の解決に活用 免疫生物研究所 ネオシルク研究所.....	7

### ②異なる専門領域を持つ企業と研究機関との連携に繋がった事例

技術シーズで解決できる課題を展示し、連携を実現 大阪府立産業技術総合研究所.....	10
独立ポット栽培“ポットファーム”を利用した品種開発体制を強化 岐阜県農業技術センター/兼弥産業.....	12
生産現場で切望されていた研究ニーズの発見(ニンニク鱗片の加工技術) 雇用・能力開発機構(関東職業能力開発大学校).....	14
フェア出展をきっかけに民間企業間の連携を強化 パインメディカル.....	16
ワケギ種球調製の省力・効率化研究の体制を構築 広島県立総合技術研究所 農業技術センター.....	18

出展をきっかけに他産業分野との連携を強化	
名城大学	20

光制御技術の植物育種への利用に向け LED メーカーと連携	
山口大学	21

### ③産学連携を仲介するコーディネーター等の具体的な寄与があったために連携が実現した事例

「十勝産」を前面に出す、酵母作成技術の実用化	
帯広畜産大学	23

技術ニーズにマッチした研究機関を発見	
岐阜大学	25

フェアを足がかりとして、技術の発展・応用・製品化を加速	
水産総合研究センター	27

フェアへの出展を通じ、技術シーズの選択力とネットワークを強化	
東京農工大学	28

かまぼこの消費拡大に向け、新たな加工技術の評価をダイレクトに収集	
富山県立大学	29

地域に伝わる枝豆の改良・加工技術ニーズをフェアで把握	
山形大学	31

### ④その他

技術シーズの改良に向けた新たな連携を開始	
雇用・能力開発機構(中国職業能力開発大学校)	34

炭疽病に抵抗をもつイチゴ新品種の全国普及を促進	
三重県農業研究所	36